



坂戸市立南小学校 笑顔・感動・花いっぱい

夢道場・南小だより

【学校教育目標】

- やさしく (徳)
- かしこく (知)
- たくましく (体)

令和5年11月30日
第26号 文責 鈴木 博貴

学校経営方針 「明るく 元気に 爽やかに すべての対応を親身になって丁寧に」

【令和5年度 校内音楽会】『届けよう！心を一つに、南っ子ハーモニー!!』

一人一人が輝いた『実りの音楽会』！ 一つのことを全員で取り組む素晴らしさ!!

歌声の響く学校。それは、皆の共通の願い。10月27(金)・28日(土)、全国的に音楽会が縮小や中止される中であって、南小の歴史として初となる2日間にわたる校内音楽会が、秋の小春日和の心地よい天候の中、盛大に開催されました。昨年度は、感染症拡大予防のため制限の中にも工夫を凝らして3年ぶりに開催。今年度は、1日目を学校運営協議会委員の皆様をご招待し児童全員がお互いに鑑賞しながらの発表とし、2日目を保護者の皆様に参観していただいたの発表としました。音楽会



では、南っ子たちが心を一つにした、きれいな歌声と様々な楽器の音色を一つにして創り上げた合奏が、体育館いっぱいに響きわたりました。曲に込められたメッセージを伝えたい、自分たちの創り上げた合唱や演奏を聴いてもらいたいという思い、全員の心が一つになった瞬間でした。全学年とも学習段階に合わせての選曲にもかかわらず難易度の高い曲を、音楽的な完成度はもちろんのこと、趣向を凝らしたパフォーマンスや楽曲によって表現豊かに、時には微笑ましく、時には心が温かくなり、時には圧倒される歌声や演奏を披露してくれました。最初からこのような素晴らしい演奏ができたわけでは決してありません。この日に向けて努力している姿は、日々校舎内に響く練習の歌声や演奏、そして教職員の話からもよく耳にしていました。当日は、たくさんの保護者や学校運営協議会委員の皆様から惜しみない拍手をいただきました。大観衆の前で立派に演奏できたことは大きな自信に繋がったと思います。「一つのことを全員で取り組む素晴らしさ!」。今後も、より良い仲間づくりや学校生活に活かしてくれるものと思います。

全員で心を一つにした素晴らしいハーモニーを届けてくれた南っ子たちよ、最高の感動をありがとう!

【南小一心】 自分たちが納得のいくまで、より完成度の高いものを創り上げようとする南っ子たち一人一人の真剣な姿と心を一つにして協力する姿。世の中の閉塞感や不安を払拭するような「演奏者も聴衆も一体となって創りだす心温まる優しさや思いやりに満ち溢れた音楽会」。地域の大きな期待を担い44年の歴史と伝統を誇る南小学校に相応しく、子供たちを主役とし、南小関係者全員の心が一つに結ばれた「確かな南小学校の歴史の1ページ」を刻むことができたかと確信しています。



【坂戸市小・中学校音楽会】『4年ぶりに市内全小中学校が集い開催されました!』

坂戸市教育研究会が主催で毎年開催していた伝統ある『坂戸市小・中学校音楽会』が、4年ぶりに坂戸市文化会館ふれあを会場に開催されました。午前中は小学生の部(各校の4年生)、午後は中学校の部(各学校の代表クラス)。市内全校が一同に集い、お互いの発表を鑑賞し合います。音響設備の整った文化会館大ホールで、どの学校の児童も緊張しながらも堂々と発表していました。本校の4年生も立派に合奏と合唱を発表しました。鑑賞マナーも良く、大変に素晴らしい姿でした。



